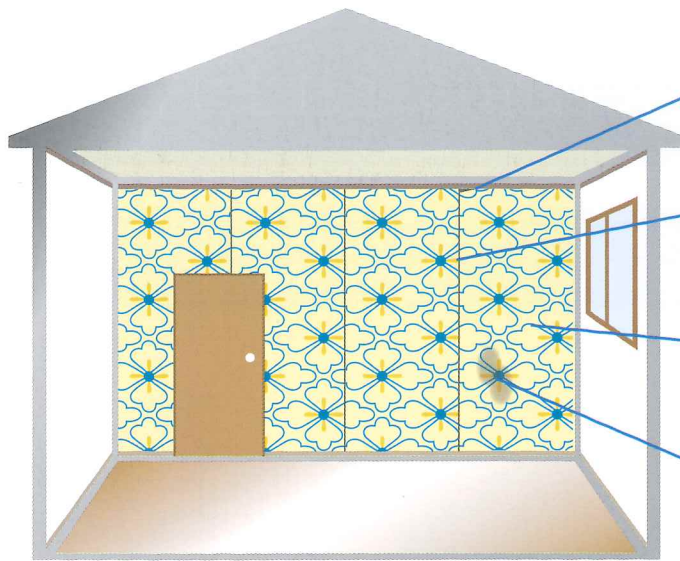


# 漆喰がキレイに仕上がる下地材ボードベース

## ビニールクロスのチェックポイント！

リフォーム前にはまず、ビニールクロス下地のセルフチェック！紙クロスや布クロスには塗れませんのでご注意ください。



### □1・下地は割れていませんか、しっかりしていますか？

下地が薄いベニヤなどでたわんだり、割れてクロスが破れていたりにしていないかチェックして下さい。

### □2・天井や床との見切り部分は剥がれていませんか？

ビニールクロスは数年で糊が弱まり剥がれてきます。特に見切りやチリとの接合部分は剥がれやすいのでチェックして下さい。

### □3・ジョイント部分は剥がれていませんか？

クロスのジョイント部分も剥がれやすいのでチェックして下さい。

### □4・クロスはしっかり付着し、浮いていませんか？

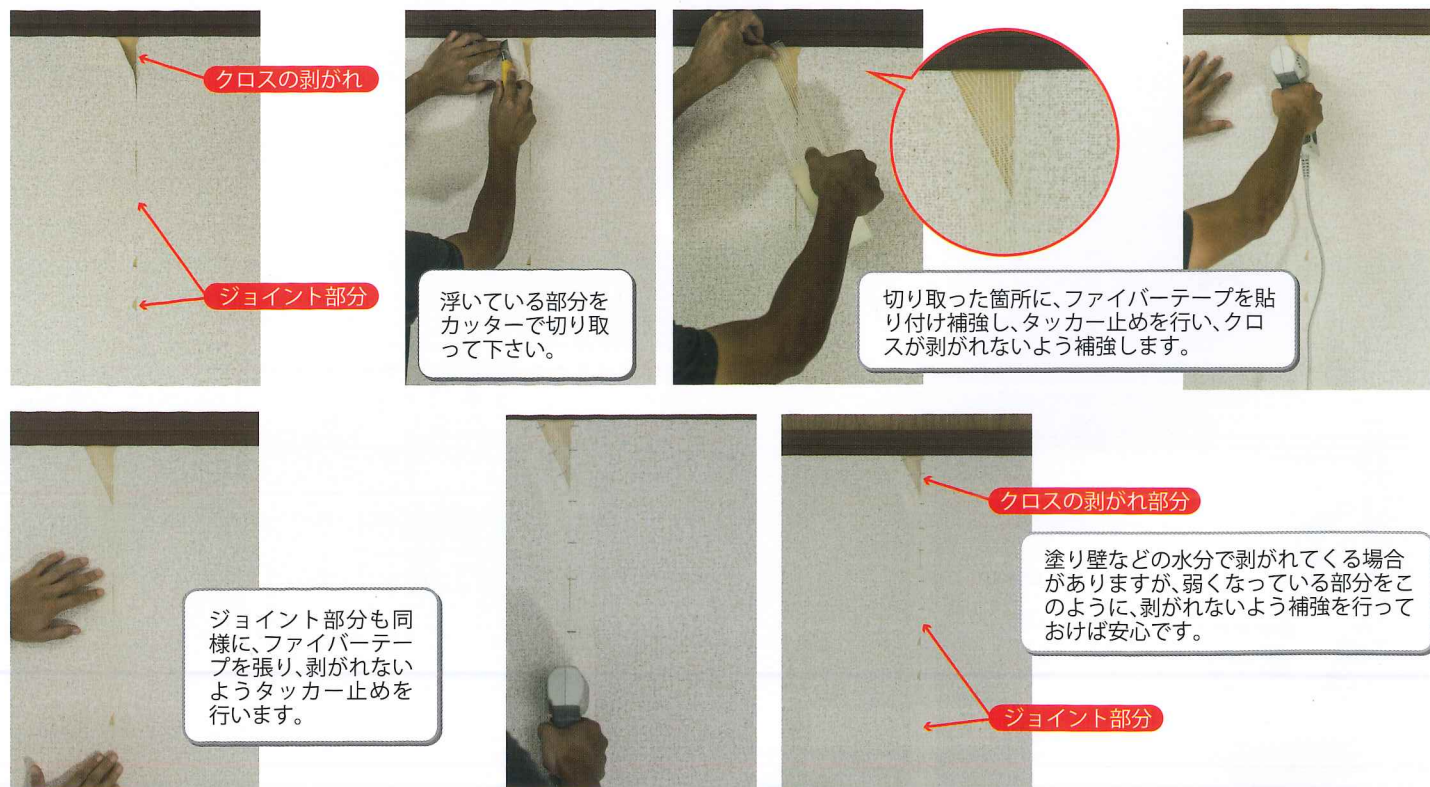
見た目には大丈夫でも、部分的に浮いている場合があります。部分的な浮きなどがないかチェックして下さい。

### □5・タバコや汚れなど、アクシミは出ていませんか？

タバコや線香の煙によるアクシミ、コーヒーなどの汚れが付いていないかのチェックして下さい。

## 1 ジョイント部分と見切り部分の剥がれに対する処理

クロスが剥がれている場所や、今後剥がれてくる可能性がある部分を補強します。



# を使ったビニールクロス塗り替え施工要領

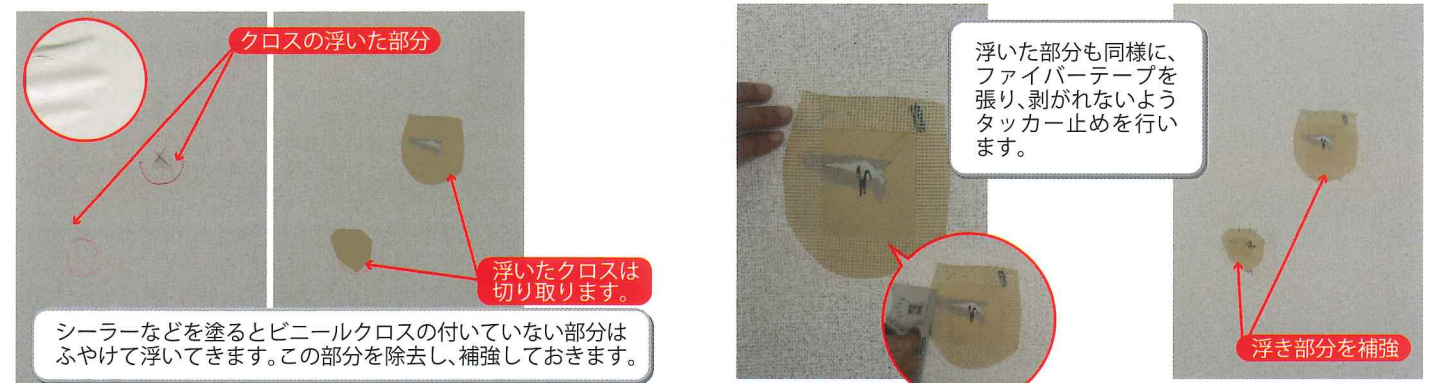
## 2 アク・シミ・汚れの除去

アク・シミ・汚れは事前に中性洗剤で洗い清掃し、タバコのヤニなど頑固な汚れは、アク止めシーラーを用いてアク止め処理を行います。



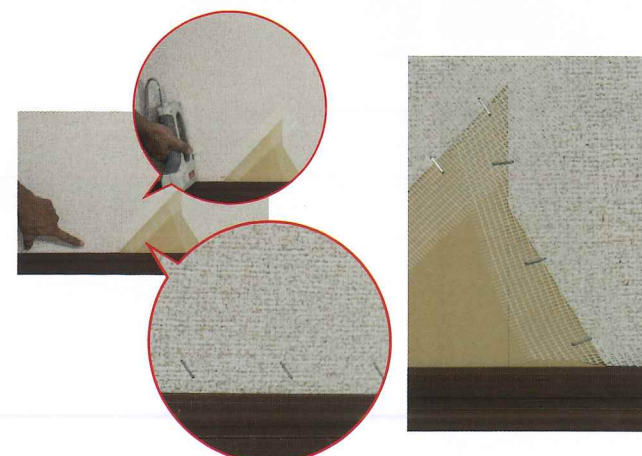
## 3 部分的に浮いている箇所の処理

シーラーなどを塗布した時に発見できるクロスの浮いている部分を補強します。



## 4 その他心配な箇所は、タッカー等で補強します。

その他、クロスの剥がれそうな場所は同様にタッカー等を打ち補強します。



## 5 ボードベースを塗る全面に城かベシーラーを塗ります。

城かベシーラーを全面に塗ることで、ボードベースの付着力を上げ、下地の汚れを止めます。



## 6 ボードベースを練ります

ボードベースは、速乾性能が高い下地材です。2時間以内に使う分だけ練って下さい。少し軟らかく練ると塗りやすくなります。

### ① 配合材を投入



配合材1kg (液体) を入れます。主材4kg (粉体) を入れます。

### ② 主材を投入



### ③ 水を入れながら混練



混練し適当な硬さに水道水で調整します。

### ④ 十分に混練完成



少し軟らかめに混練します。  
※混練後120分以内にご使用ください。

## 7 ビニールクロスにボードベースを塗ります。

クロスになじませるように薄く塗っていきます。「しごき塗り」で1mm厚未満で塗って下さい。



ファイバーテープが見えないように塗って下さい

塗布後完全乾燥

ビニールクロス及び、下地の補強が完了したら、次にボードベースを全面に塗ります。

※まれにボードベースを塗布している時、下地処理で見落とした、ビニールクロスの浮いていた部分がふやけてくる場合があります。このような場合は、作業を中断し、ふやけた部分を切り取って補修して下さい。

## 8 ボードベースが乾燥したら漆喰の上塗りを行って下さい。

ボードベースの特長として漆喰仕上は、押さえでもパターンでも行えます。



漆喰パターンが可能

上塗りは、必ずボードベースが乾燥してから行って下さい。本漆喰押さえでフラット面にする場合は、1度塗りでも仕上ることは出来ますが、追い掛けで2度塗りを行うとより美しく仕上がります。



# ビニールクロス下地以外の ボードベース施工要領

## 様々な下地に対応できるボードベース

ボードベースは、内装のあらゆる下地に対応出来るように開発した漆喰専用下地材です。

### ■ 石膏ボード (PB) へのボードベース施工

厚塗りでパターン仕上の場合、ジョイント部をフラットにしなくても問題ありませんが、押さえの場合は、砂漆喰等で不陸調整をお勧めします。また、ジョイント処理も出来るだけフラットになるようにして下さい。

#### パターン仕上の場合

### ① ジョイント処理



ファイバーテープをボードのつなぎ目部分に張り付けます。

### ② 城かベシーラー塗布



城かベシーラー3倍液を塗布します。  
※塗布なしでも施工は可能ですがより作業性が向上します。

### ③ Vカット目地埋め



Vカット部分に薄くしごき塗りを行います。  
※ジョイント部分の痩せが少なくなります。

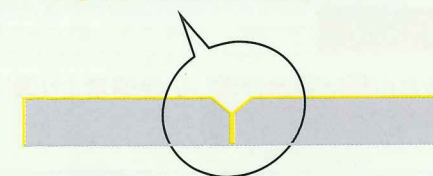
### ④ ボードベース全面塗り



薄く平滑に全面に塗り付けます。

#### Point

ジョイント部分は必ずVカットして下さい。紙の無い石膏むき出し部分は城かベシーラーを予め塗布して下さい。



#### Point

城かベシーラーは通常3倍液でご使用ください。3倍液は、本品1本に同量の水2本の希釈になります。



### ⑤ 乾燥後漆喰上塗り



乾燥後漆喰上塗りを行います。

#### フラット押さえ仕上の場合

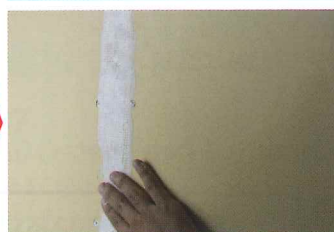
フラットな押さえ仕上の場合、ジョイント部分の膨らみが見える場合があります。Vカット部分の処理には固練りしたボードベースを先に充填し、出来るだけ薄いジョイントテープを使い、フラットにして下さい。

### ① Vカット目地埋め



固練りしたボードベースをVカット部分に事前に充填します。

### ② ジョイント処理



ファイバーテープをボードジョイント部分に張り付けます。

### ③ ボードベース全面塗り



薄く平滑に全面に塗り付けます。

#### Point

漆喰押さえ仕上げを行う場合は、ボードベース乾燥後城かべ中塗り用(砂漆喰)をご使用頂くとより美しく仕上がります。

